

オトコに泣きごとと言われずに、別れたいのよ。

Fake Lovers



A Takayoshi Yamaguchi Film

カマトオデシコ

バンクーバー国際映画祭 /
香港国際映画祭正式出品

出演 # 菅野敬子 × 北風太陽
万田邦敏 × ジーコ内山 × 星正哉

監督・脚本 # 山口貴義
撮影・照明 # 塩田明彦
音楽 # 本多信介
編集 # 深野俊英
録音 # 鈴木昭彦
製作主任 # 大久保智康

Produced by FAR EAST ENTERTAINMENT Distributed by BITTERS END INC.
1996/Color/Standard/58min/ © Far East Entertainment

Made in Japan

カマトナデシコ

A Takayoshi Yamaguchi Film



ちょっぴりレトロで、とびきりポップな エンターテインメントの誕生!

優香はスナックでバイトしている24歳。何もかも捨てて、新しい生活を始めたい!と思立った彼女は、3人の愛人たちに引導を渡すため、1年前に別れた彼氏を呼び出し、新しい恋人に仕立てるが…。自由奔放な女と、彼女に振り回される男たち。その姿を軽妙なタッチでコミカルに描き、ちょっぴりレトロでとびきりポップな快作の誕生! はたして、優香は愛人たちと無事に別れることが出来るのか?そして、元恋人・卓也との関係は?



ウェルメイドなラブコメディの旗手・山口貴義、待望の第2作。デビュー作「恋のたそがれ」で20代の男女の日常を繊細なタッチで描き、バンクーバー国際映画祭を始め、国内外で好評を得た山口貴義監督、待望の第2作「カマトナデシコ」。登場人物それぞれの個性が際立つキャラクター設定、練り上げられたストーリーライン、絶妙なセリフといった山口作品の特徴は前作から更に磨きがかかり、そのウェルメイドな作劇術は、同世代の監督の中でも随一であることを、本作が証明している。

カマトナデシコ

個性あふれる、新世代のスタッフ・キャストが結集。

自分勝手ながら、なぜか憎めない主人公の優香を演じるのは、「恋のたそがれ」や「tokyo skin」などで活躍中の菅野敬子。元恋人卓也を演じる北風太陽は、「あなたが好きです、だいすきです」「Hobos」等に出演し、インディーズ・シーンで注目を集める俊英。そして、3人の愛人達は、万田邦敏、ジーコ内山、星正哉といった個性豊かな面々が怪演している。更に、監督としての劇場映画デビューが待ち望まれている塩田明彦が前作に引き続いて撮影・照明を担当し、若手映像作家の大月奈都子が本作品の予告編を演出しているのも要チェック。



制作:ファイースト・エンターテインメント 配給:ピタース・エンド

2月28日(土)よりレイトロードショー!

連日p.m.9:20より1回上映(終映p.m.10:30)

前売り・当日共に¥1,000均一

前売り券は劇場窓口のみにて前日まで発売(先着50名様にポスタープレゼント)

テアトル新宿

新宿東口・伊勢丹新館隣り tel.03・3352・1846

<http://www.theatres.co.jp/cinemabox/>